

紫波 2003 9月号

【No.631】
SHIWA TOWN SINCE 1955
環境と福祉のまちづくり情報誌



特集

紫波夏まつりに新たな1ページ 夏まつりのヒーローたち



シリーズ8 みんなで考えよう市町村合併
インターネットは楽しく便利に／あなたのパソコンを資源化するPCリサイクル
循環型まちづくり委員会が新体制でスタート
秋の台風シーズン! 風水害対策は万全ですか

紫波町の情報はホームページにも掲載しています。アドレスは www.town.shiwa.iwate.jp/

◆新たな保育所の概要

完成予定は、平成16年2月末。120人定員で、0歳から保育します。子育て支援センターや一時保育などさまざまな保育サービスを行います。場所は紫波町稲藤字牡丹野地内、上平沢小学校の東側です。町産材を使用し、面積999m²で中庭があります。町が建設し、運営を紫波町社会福祉協議会に委託予定です。

◆応募方法

保育所の名称のほか、住所、氏名、年齢、電話番号、を記入の上、はがきかFAX、Eメールで、1人何案でも応募できます。

◆応募先

福祉課子育て支援室

住 所 〒028-3390 日詰字西裏23番地1

F A X ☎672-2311

Eメール kosodate@town.shiwa.iwate.jp

◆締切 10月10日(金)

◆その他 採用となった人に記念品を差し上げます。 (多数の場合は抽選)

◆問合せ 福祉課子育て支援室 ☎672-2111 内線1511

新しい保育所にすてきな 名前をつけてください



町では、老朽化した志和保育所、片寄保育所を統合し、一層充実した保育サービスを行う新しい保育所を建設します。この保育所の名称を募集しています。

……… 目 次 ………

特集

夏まつりのヒーローたち

紫波夏まつりの
新しい企画…………… 3

シリーズ 8

みんなで考えよう
市町村合併…………… 6

ハイクラス犯罪に巻き込まれないために
インターネットは
楽しく便利に…………… 10

あなたのパソコンを資源化する
PC リサイクル
始まります…………… 12

循環型まちづくり委員会が
新体制でスタートしました… 13

秋の台風シーズン!
風水害対策は万全ですか… 14

まちの話題…………… 15

情報掲示板…………… 18

フォト・歳時記…………… 20

町内中高生の作品…………… 20

〈町長メッセージ〉 米寿を迎えられ、おめでとうございます

九月十五日は敬老の日であり、各地で敬老行事が行われますが、九月だけが敬老月間と錯覚している人もおり、道徳教育が忘れられがちになっているように感じます。

敬老とは「老人を敬う」ことであり、苦難な人生の中で我々を育ててくれたことに、常に感謝の気持ちで接することが大切ではないでしょうか。町でも敬老の日を中心に各地で敬老会が開かれ、私も五カ所に出席させてもらいます。

また、米寿を迎えられた方々には、各家庭を訪問して敬老祝い金を贈呈させていただきます。これは今年で三回目となります。町では、元氣はつらつ紫波計画で、少なくとも八十八歳までは身の回りのことは自分で出来ることを目標にしておりますが、実情を知り、

将来の高齢者福祉がどうあればよいのかを考える機会でもありました。今年は九月一日に訪問させていただきました、大変元氣な方々がたくさんおられることに感激いたしました。

お話を要約しますと、晴れた日は外で草取りや畑仕事をやっており、新聞や本を読むとか、日記も欠かさず書くとか、手芸を楽しむ方もいらつしました。食事は好き嫌いがなく、医者に行ってもどこも悪いところがないと言われている方がいるなど、多くの方が生き生きと暮らしておられます。私もそんな方々に握手を求め、元氣なエキスを頂戴しました。白寿まで元氣で暮らしていただくことを願いながら各ご家庭を辞してまいりました。

(藤原 孝)

歌った、踊った、演奏した——
若者たちが参加した「もう一つの夏まつり」

夏まつりのヒーローたち



夏まつりの目玉として新企画されたステージで中学生、高校生が大活躍。町民による町民総参加のまつりを目指し、「ふるさとを夢いっぱい」をテーマに開催された夏まつりは見ると人の心も熱くする、若さいっぱいの夏まつりとなりました。

歌あり、演技あり、三味線あり

前日までの台風、そして翌日の雨の合間をぬうように、晴天になった八月十日。実行委員会と公募したスタッフにより企画、運営する紫波夏まつりは、天も味方につけて、本番当日を迎えました。今年は新しい催しとして「自分たちを表現するステージ」夏まつりのヒーローたち」を企画。出場者を募集したところ、応募してきたのはなんと大半が十代の中高生たちで、若さとパワーあふれる熱いステージが繰り広げられました。

初陣をきって登場したのは、大所帯の紫波一中吹奏楽部。全員が浴衣姿で、中には胸にプラカードを下げた生徒もおり、なにやらいつもの演奏だけのステージとは違う様子。顧問の小泉淳一先生のナレーションで、役者として選ばれた面々による迫真の演技が始まりました。ストーリーは悪代官一味にさらわれた娘を銭形平次と水戸黄門が助けるという時代劇で、水戸黄門や銭形平次のテーマを盛り込んだミュージカル仕立ての舞台でした。また、最後の曲は手話をまじえた「世界に一つだけの花」が演奏され、盛りだくさんの内容で会場を沸かせました。

若者に人気のバンド演奏が続く中、袴姿で津軽三味線を手に舞台に登場したのは、高校一年生の菅原優太君。現在も稽古のため東京の師匠のもとへ通っているそうで、みごとなバチさばきが会場の人を魅了しました。

舞台全体を使ったダンスに拍手喝采

昨年の夏まつりでも大人気だった星山ユニサイクルスポーツ少年団は、今年もかわいらしい衣装を身につけ、器用に二輪車の演技を披露しました。

広いステージをフルに使い、流行のストリートダンスを見せてくれたのは、ダンス教室を主宰している高橋厚子さんのもとでレッスンしているA・O・Rダンススクールの小学校低学年から高校生のチーム三十人です。一人ひとりのダンスの上手さもさることながら、舞台構成がしかりと組まれ、全員での練習もかなり重ねてきたようです。

トリを務めたのは、紫波一中、二中合同チーム華龍天神十八人によるYOSAKOIソーランです。社会体育指導員佐藤淳子先生の声かけに集まってきた中学生たちですが、春の桜まつりで、おそろいの衣装に鳴子を持ち、少しはずかしそうに踊っていたグループです。今回はメンバーも増え、パワアップし、カラフルなTシャツにシフォンの帯を腰に巻き付け、元氣いっぱいステージを楽しんでいました。



紫波夏まつりの今年のテーマ「ふるさは夢いっぱい」を名付けた日詔の高橋加津子さんには記念品を贈呈。



星山ユニサイクルスポーツ少年団



菅原優太くん



ステゴマ

特集

夏まつりのヒーローたち



紫波第一中学校 吹奏楽部



紫波っこがあるず



おなちゅ〜



street-style



片寄小学校 6年

夏まつりのヒーローたち 出演した皆さん

(敬称略)

グループ名	内容(人数)
紫波第一中学校吹奏楽部	吹奏楽(60人)
菅原優太	津軽三味線(1人)
片寄小学校 6年	さんさ踊り(35人)
おなちゅ〜	バンド(2人)
ステゴマ	バンド(2人)
street-style	バンド(4人)
紫波っこがあるず	ダンス(3人)
星山ユニサイクル スポーツ少年団	一輪車(23人)
A.O.R. ダンスサークル	ストリートダンス(30人)
華龍天神	YOSAKOIソーラン NEW ソーラン節(18人)



A.O.R. ダンスサークル

「冷たい夏」と言われた今年。
——けれど 8月10日だけは
とても暑く感じる日になった。

募金箱への協力にも感謝

皆さんにお願いしている協賛金は、事業所から三七〇万四〇五〇円、個人から一九万二〇〇〇円、そして初めての試みとして飲食店、銀行、産直などに設置した募金箱に一一万五九七三円が集まり、花火や会場の設営に使われました。日詰の高橋加津子さんが名付けた「ふるさと夢いっぱい」のテーマのもと、皆さんの協力で約一万七千人が楽しむことができました。

フィナーレはやっぱり金山太鼓と花火

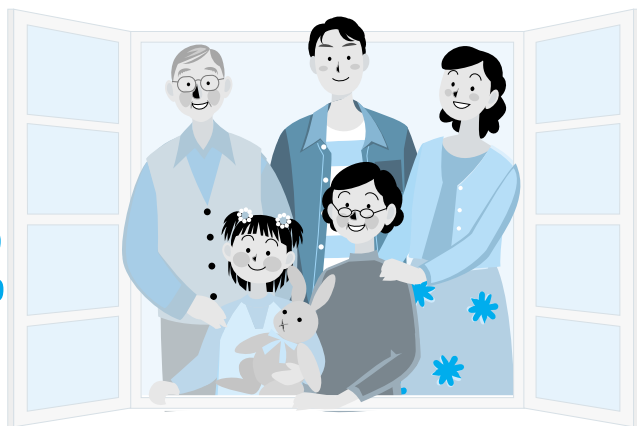
恒例の盆踊りは、耳になじんだ紫波町音頭と銭形平次音頭の二曲が流れ、参加団体は若干少なかったものの、そろいのゆかたや衣装を身にまとった団体の競演となり、だれでも参加できる輪踊りも好評でした。

夏まつりの醍醐味である花火は、野球場で演奏される金山太鼓の響きとともにフィナーレを盛り上げました。仙台の花火師さんにより打ち上げられた千五百発 野球場の観覧席を埋めた人たちは、太鼓と花火の幻想的な競演にしばし酔いしていました。

不順な天候が続き、夏らしさを感じることができないまま迎えたまつりでしたが、中高生の熱気と皆さんからの協力により、新たな一歩を踏み出し、夢いっぱいの夏まつりとなりました。



市町村合併



近隣市町村との交流人口から 浮かび上がる高い密接度

はじめに、平成十二年の国勢調査に基づく地域内交流人口を見てみましょう。各市町村それぞれの通勤・通学者総数のうち、市町村境を越えて通勤・通学者の人について、滝沢村から盛岡市への通勤・通学者が四三・五％、同様に盛岡市から滝沢村三・七％、矢巾町から盛岡市八三・四％、紫波町から盛岡市二六・二％となっています。本町の通勤・通学者のうち、四人に一人は、盛岡市に通っていることになります。(図1)

同様に医療の面では、紫波町から盛岡市へ四三・四％。購買の面では、紫波町から盛岡市へ一九・〇％という結果でした。

六市町村が広域生活圏を形成していることが、このことから分かります。

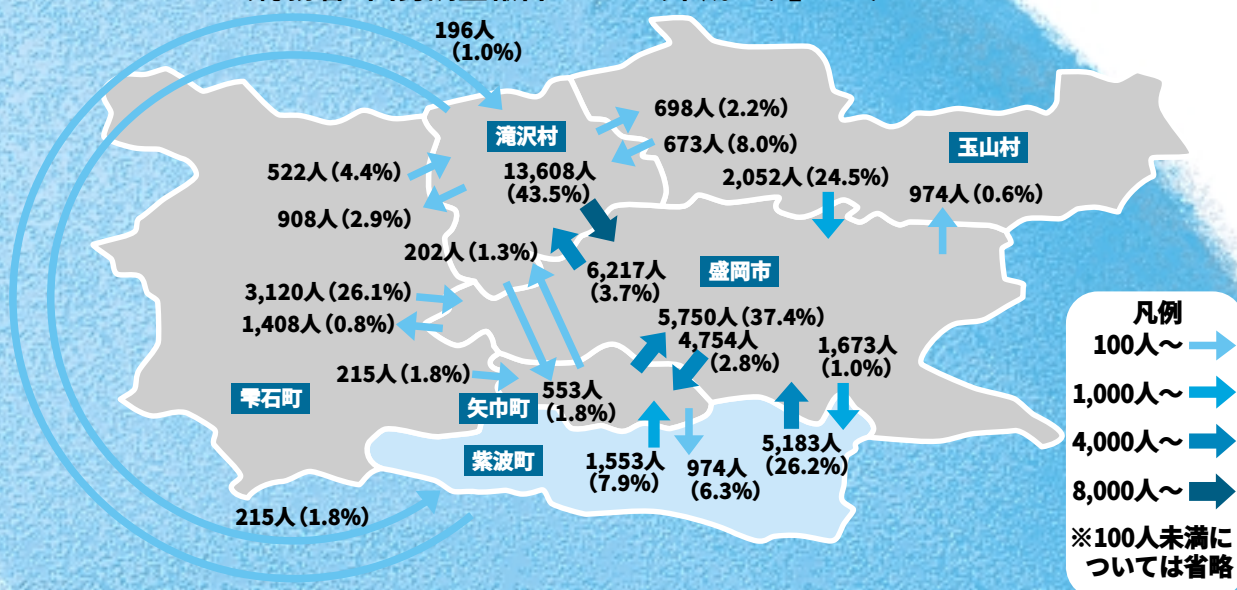
合併すると一時的に 財政規模は大きくなるが…

続いて市町村合併アンケートでも関心の高かった財政について見てみましょう。

平成十六年度から平成三十一年度までの十六年間の財政規模(歳入または歳出)の合計は、六市町村が合併した場合と合併しない場合のシミュレーション比較で、合併した場合の方が六四五億円大きく(三・〇％の増)結果となっています。(グラフ1)

合併した場合に財政規模が大きくなるのは、①国の財政支援措置により地方交付税が多く交付されること。②人口が三十万人以上になることにより、事業所税の新たな課税による市税の増収が見込まれること。③合併特例債の発行により普通建設事業費が多く確保できること。などによるものです。

図1 他市町村への通勤・通学の状況
(総務省『国勢調査報告2000(平成12)』から)



紫波町周辺市町村の財政状況を比較

6月25日、盛岡・矢巾・滝沢・雫石・玉山・紫波の六市町村で構成する盛岡地域合併問題研究会は、「合併問題調査研究報告書（中間報告書）」をとりまとめました。

研究会の経緯については、7月号でお知らせしましたが、今回は、中間報告書の内容を拾って皆さんに紹介します。

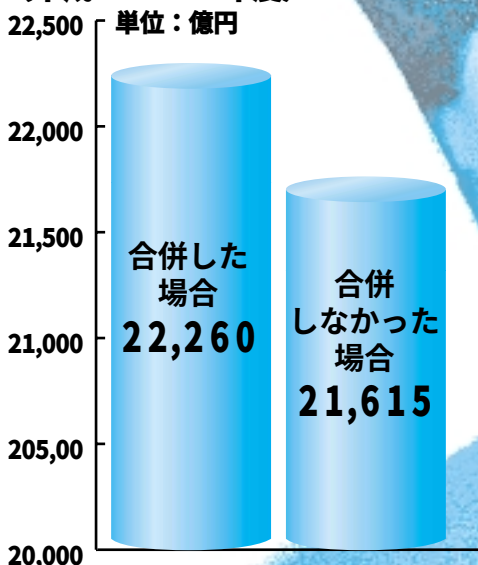
【コラム】

モデル都市で 起きている現実の問題

平成の大合併のさきがけとして、モデル都市とされていた兵庫県篠山市は、平成11年4月の合併から平成15年までの4年間に合併特例債を駆使して、多くの箱ものを整備した結果、起債残高が一般会計だけで570億円と財政規模の2倍近くに膨らみ、起債制限比率も13.5%（本町10.5%）と財政問題を抱えています。その結果、旧市町村の支所機能の急激な縮小も余儀なくされているようです。

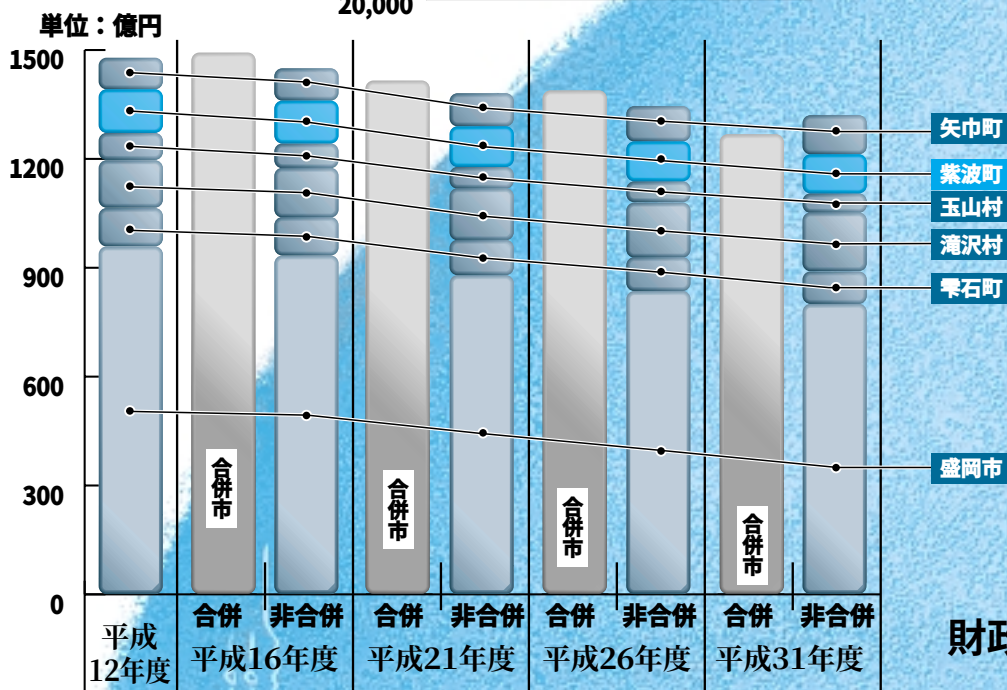
「究極の行財政改革といわれる市町村合併」ですが、こうした現実を見ても、市町村合併が、即「行財政」の効率化には結びつかないこともあることが分かります。

グラフ1
財政規模の合計
(平成16～31年度)



しかし、年度ごとに財政規模の推移(グラフ2)を見ると、一定期間は合併した方が財政規模は大きくなりますが、その差は段階的に小さくなり、平成三十一年度には合併した方が小さくなる結果となっています。

合併した場合、平成三十一年度に財政規模が小さくなってしまうのは、普通交付税の算定特例が平成三十一年度で終了し、地方交付税が減少することが主な理由です。



グラフ2
財政規模の推移

項目別に見る行政サービス

「合併して取り組んだ方が効果的」と「単独で取り組んだ方が効果的」

項 目	合併した方が効果的と考えられるもの	単独の方が効果的と考えられるもの
① 市町村税	●合併により、電算処理の効率化などによる経費の節減や固定資産の評価など職員の専門性の向上、国保税などの算定の統一化などが期待できる。	●小さい自治体の方が相手の顔が見えることから、納税相談や滞納への対応が有利である。
② 使用料・手数料など	●下水道・農業集落排水事業の使用料などは地域一体の方が、効率的な経営ができる。 ●各種証明書の発行手数料はスケールメリットによる抑制が期待できる。 ●現在単独の方が高いものについては、合併により住民負担の軽減が期待できる。	●施設利用料を統一しても、行政区域が広くなることにより、利用したい施設が遠ければ、不満が出ることも考えられる。 ●現在単独の方が安いものについては、単独の方が住民の負担は少ない。
③ 保健・医療	●保険財政(国民健康保険、老人保健)の安定化。 ●保険料や給付の平準化が図られ、不公平感が解消される。 ●市になることによるイメージアップで、新たに開業医の進出が期待できる。	●検診後のアフターケアなどきめ細かい保健指導が有利。 ●住民ニーズに基づいた各種計画の推進やきめ細かい個別サービスの提供ができる。
④ 環境・衛生	●ごみ処理施設、火葬場、し尿処理施設などは、広域化によりコストの低減が図られる。 ●広範囲にわたる環境施策を推進することにより、地域の環境保全の効果が大きくなる。	●現在取り組んでいる環境施策が、構成他市町村の理解を得られない場合は後退することが懸念される。
⑤ 福祉	●各種福祉施設の整備について自治体数が少なくなるので、調整が容易となり計画的な整備が進められる。整備に伴う負担も緩和される。 ●保育所や福祉施設などの広域的な利用が可能となり、利便性が向上する。 ●専門職員の配置による高度な福祉行政が期待できる。 ●介護保険では財政的な充実が図られる。	●単独の方が、ニーズを正確に把握でき、きめ細かいサービスの提供が可能である。 ●合併した場合、人口集積地と農村部で保育サービスの格差が生じることが懸念される。
⑥ 教育・体育・文化	●学区の見直しで従来より最寄の学校への通学が可能。 ●社会教育施設や文化施設、体育施設など利用できる施設が増える。また、施設の効率的な管理が可能となる。 ●研修会や講座等の学習機会を増やすことができ、生涯学習の推進が図られる。 ●類似施設の計画的な整備が可能になる。	●地域の特性にあったきめ細やかな学校運営などが容易である。 ●合併した場合、学校と地域との連携の希薄化が懸念される。 ●長い歴史と地域に根ざした芸能や芸術活動が可能である。 ●地域に密着した文化保存団体の育成やスポーツ振興ができる。 ●単独でも施設の広域的な利用は図られている。

合併を考える場合の諸課題

次に、各市町村が現在行っている行政サービスについて、市町村税や使用料・手数料、保健・医療などの十一の項目ごとに「合併して取り組んだ方が効果的」と「単独で取り組んだ方が効果的」の2つの観点から諸課題として取り上げ検討しています。その内容は上表のとおりです。

市町村合併をともに考える 全国リレーシンポジウム2003

八月二十三日(土) 盛岡市民文化ホールで、「市町村合併をともに考える全国リレーシンポジウム2003」が、総務省・岩手県など東北六県・岩手日報社・全国地方新聞社連合会の主催で開催されました。

このシンポジウムでは、片山虎之助総務大臣が出席し「地方分権改革の方向」と題して講演。その後、パネルディスカッションが行われました。

片山総務大臣は、「平成の合併はあくまでも自主合併」との基本姿勢を示しながら、「西尾試案に見られるような一定人口に満たない自治体の切り捨て(強制合併)はしない」、「国の元気は、地方の元気から」として地方の活性化を求める一方、「自己決定、自己責任を求められる今後の地方自治のキーワードは、自立・個性・競争。岩手がモデルとなるよう期待する」と述べました。

講演後、参加者の質問を受けて、①遠野市長から出された「地方財源確保方策」については、「臨時財政対策債は、普通交付税減額の代替財源として、十五年度までの期限付きであったが、国・地

項 目	合併した方が効果的と考えられるもの	単独の方が効果的と考えられるもの
⑦ コミュニティ対策		●自治会組織の活動拠点として自治公民館を整備しているが、単独だから実現できている。 ●住民の取り組みは自治公民館単位でのコミュニティが基本であり、単独の方が、これまでの活動が継承でき、自治体の政策が推進できる。 ●合併した場合自治意識の希薄化が懸念される。
⑧ 産業振興	●農用地利用の集積の促進により、担い手の規模拡大や経営の安定化が図られ、農業経営の基盤が強化される。 ●作物の統一化による大規模団地の形成が図られる。 ●企業誘致は広域での取組の方が効果的。また、市のイメージや広域的な調整から企業誘致の有利な展開も期待される。 ●観光ルートの設定などにより観光振興が図られる。	●地域の特性にあった農業振興の展開ができる。 ●細部にわたる営農指導ができる。 ●大型店舗等の進出が予想され、個人商店の衰退が懸念される。
⑨ 防災・防犯・交通安全	●警察署の所轄範囲及び交通安全協会区域が行政単位と一致することから、統一された交通安全の啓発が可能になる。 ●広域消防、防災体制が推進される。	●防災対策は、行政区域の地理に精通した職員でなければ迅速な対応ができない。 ●防犯・交通安全についても小さなコミュニティ単位の方が取り組みやすい。 ●各団体組織は単独の方が細部にわたる活動ができる。
⑩ 基盤整備（道路）	●広域圏道路の整備が推進される。 ●町道の県道昇格が期待できる。	●人口集積地域の道路整備が中心になることが懸念される。 ●除雪や道路の維持補修への対応は単独の方が良い。
（都市計画）	●広域的な土地利用や市街地の整備、都市施設の整備を進めることができる。 ●合併特例債の活用により、街路計画や下水道整備が促進される。	●中心部と周辺部の地域格差を生じさせないため、また、現市町村毎の課題解決は単独の取り組みの方がよい。 ●現在取り組んでいる事業が遅れてしまう懸念がある。 ●土地利用の面で周辺地域となる懸念がある。
（水道）	●統廃合により、効率的な水道事業経営が可能となる。 ●広域的な観点から検討することで、水源の効率的な活用が図られる。 ●料金の格差是正が図られる。	●料金の調整には慎重を期する必要がある。 ●地域特性に応じた事業経営が可能である。
（污水处理）	●公共下水道整備の促進が期待される。	●農業集落排水や合併処理浄化槽設置整備は、単独の方が促進される。 ●合併後、普及率の低い地域の整備が優先され、現在計画されている下水道整備が計画どおり推進されない懸念がある。
（公園）	●総合運動公園の誘致の調整がしやすくなる。 ●施設整備と維持管理のコストは規模が大きい方が有利。 ●都市公園などの施設整備が期待される。	●規模の小さい公園は、活用・維持管理などの面で地域と密着していることから、単独の方が効果的である。 ●地元での維持管理により、公共施設に対する愛着を醸成できる。
⑪ 電算関係	●ハード、ソフトなど一括して外部委託することで、効率的な運用が可能となる。	●システムの統合に相当な労力と時間、経費を要するため、単独の方が良い場合も考えられる。

方とも税収が落ちていくことから、やめることにならないと思う」と地方財源の確保に意欲を示し、②藤沢町長の「広域行政のあり方としての広域連合の活用」については、国連を例にあげて、「（広域連合は）財政権がなく、主権が複数あるとまとまらない」とし、消極的な見解を示しました。

パネルディスカッションでは、増田寛也岩手県知事、岡本保総務省大臣官房審議官、星明朗宮城県加美町長、加藤鉦一秋田県岩城町長がパネリスト、吉田誠一岩手日報社論説委員をコーディネーターとして、「地域の自立と市町村合併」をテーマに討論が行われました。

岡本審議官は、ここ一年の間に合併協議会設置件数が加速度的に増加していることを紹介。

合併の枠組みを未成年者も含めて住民投票で決めた加藤岩城町長は、「市町村合併は、住民の生活全般に関わる問題で、住民の理解と協力が不可欠」と、住民が主役のまちづくりを力説しました。一方、今年三月に三町が合併して誕生した加美町の星町長は、「行政主導でなければ合併は進まない」と、三町合併が行政主導で行われたことを示唆しました。

増田知事は、「合併論議は各自治体が現在の行政水準を維持できるかどうかも含めての論議が必要」とし、「権限・財源・人材の確保に努めて、市町村を中心に二十一世紀の行政を進める」との見解も示しました。

インターネットは楽しく便利に ハイテク犯罪に巻き込まれないために

インターネットの急速な普及で、電子メール、ネットショッピング、オークションなど私たちの生活が大変便利になっています。

町でもポータルサイトに皆さんからの

情報を掲載したり、大雨などの気象

情報を携帯電話に配信したり、ま

た「紫波ネット」も町のホームページ

上で、海外にいる人でも読むこ

とが可能になるなど、それぞれの

利用法で役立てています。

しかしその一方、インターネットを利用

した詐欺事件、不正アクセス行為、また最近問

題になっているコンピュータウイルスといったハイ

テク犯罪も急速に増加しつつあります。

ハイテク犯罪とは

コンピュータ技術や電気通信技術を悪用した犯罪のことで、匿名性が高く、不特定多数に被害が及ぶことが特徴で、容易に国境を越えることもできます。例としては次のようなものがあります。

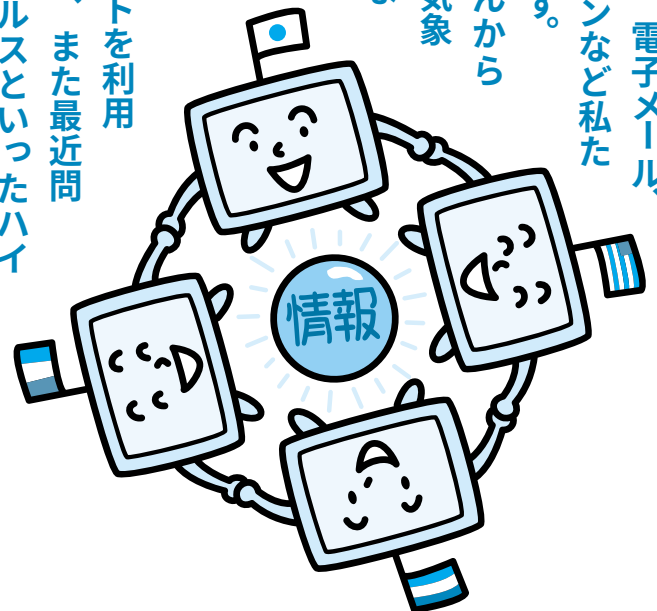
× コンピュータ、電磁的記録を対象とした犯罪

○ コンピュータシステムの機能を阻害（いわゆるウイルスの送信）する行為

○ システムを不正に使用する行為

× ネットワーク利用犯罪

○ インターネットを利用した覚せい剤



偽ブランド品など違法な物品の販売。

○ インターネットを利用したねずみ講などの勧誘。

○ 電子メールや掲示板を利用した脅迫、名誉毀損。

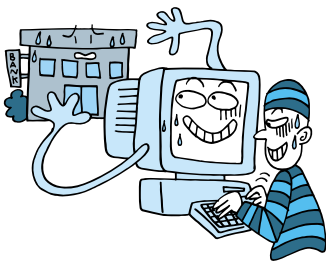
× 不正アクセス禁止法違反

○ 他人のメールを勝手に

に読んだり、ホームページを書き換えたりする行為。

○ 他人のID・パスワードを電子掲示板

などで公開する行為。



気を付けて！
ネット上のこんなトラブル

オークションで偽物を買わされた

インターネット・オークションでブランド物のスニーカーを落札し、代金一万円を前払いで振り込んだ。一週間後届いたスニーカーは真つ赤な偽物だった。その後販売元と連絡がとれなくなった。

＜予防と対処＞

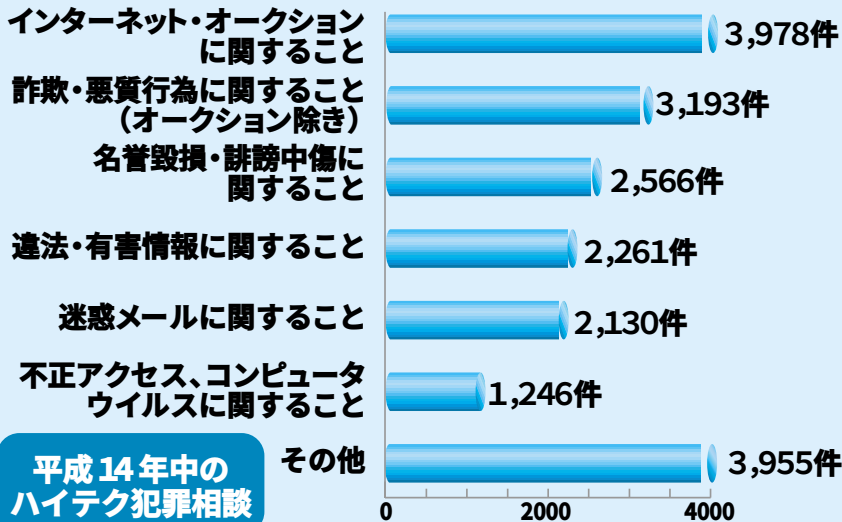
オークションに参加する前にサイトの注意事項をよく読み、メールアドレス以外の住所や電話番号を確認し、少しでも不審に思ったら取引しないことです。相手とやり取りしたメール銀行口座、振り込み控えなど資料をそろえて警察に相談しましょう。

仲間同士のはずが、中傷の標的に

同じ趣味を持つ仲間の掲示板に書き込みをしているうち、だれかが私の名を語り卑わいな文章を掲載し、私に対する脅迫めいた中傷が入るようになった。さらに写真入りで作ったホームページがみぐるしい画像に書き替えられて公開された。

＜予防と対処＞

安易に個人情報をお教えしないことです。掲示板の管理者に連絡して内容を削除してもらいましょ。管理者に連絡が取れなければプロバイダに依頼してください。内容によっては名誉毀損罪に該当する場合もありますので、特に悪質なものは記載内容を警察に持参してください。



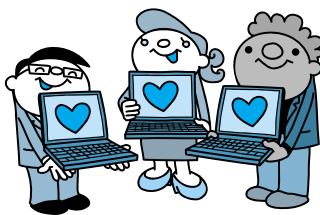
平成十二年に「不正アクセス行為の禁止等に関する法律（不正アクセス禁止法）」が施行になるなど、ネットワーク上での法の取り締まりが整備されてきました。都道府県警察ではハイテク犯罪プロジェクトを設置し、専門の捜査官による捜査・防犯体制の整備も行っています。

「事件は家の中で起こっている」というようなことにならないためにも、マナーを守り便利なインターネットを上手に利用しましょう。そして、もしトラブルに巻き込まれたら、独りで悩まず、早めに信頼できる機関（上欄の参考サイトなど）に相談して被害の拡大を防ぎましょう。

インターネットを

利用する上での注意点

- 1 知らない相手には、電話番号、住所、メールアドレスなどを安易に教えないようにしましょう。
- 2 オークションなどネット上での取引や懸賞・アンケートに応募するときは、信頼できる相手かどうか確認しましょう。
- 3 ID・パスワードは厳重に管理し、推測可能なパスワードは避けましょう。
- 4 パソコンのOS（コンピュータを動かす基本ソフト）やソフトウェアには、最新のセキュリティパッチ（修正プログラム）を適用しましょう。
- 5 ウイルス対策ソフトの導入またはサービスを利用しましょう。
- 6 パーソナルファイアウォールなどの防御用ソフトを利用しましょう。
- 7 未使用時は電源を切断しましょう。
- 8 実社会に置き換え、冷静な判断をしましょう。
- 9 インターネット利用時にも、ルールやマナーを守りましょう。



IT 標語募集

IT サポートセンターでは、パソコンやインターネット社会を健全に推進していくための標語を募集しています。どなたでも応募でき、採用の人には記念品を差し上げます。（9月末まで）

応募方法 Eメール、はがき、直接応募

記入事項 住所、氏名、年令、電話番号

応募先 IT サポートセンター

〒028-3305 日詰字郡山駅226
help.shiwa@iris.ocn.ne.jp

また、ITサポートセンターの檜山所長からは地域密着型プロバイダのことや、地域で活躍するあいばら紫波のメンバーとともにコミュニケーションを大切にしたいITの健全な推進を図ってきたいと今後の構想が紹介されました。



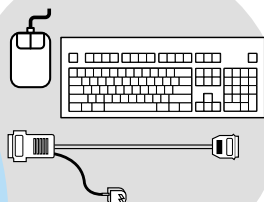
インターネット犯罪防止セミナー

安心してインターネットを楽しむためのセミナーが、紫波町ITサポートセンターの主催で八月三十日に開催されました。はじめにごく普通の家庭がインターネット犯罪に巻き込まれていく恐ろしさを解説付きで描いた「虚構への落とし穴」というビデオが上映され、次に岩手県警察本部ハイテク犯罪対策室長の塚田正司さんから「ハイテク犯罪の現状」について、利用者の意識が向上し健全なインターネット社会が構築されるための講演がありました。



【対象になるパソコン】

デスクトップ本体、
ディスプレイ(ブラウン管式または液晶式)、
ノートブックパソコン



- パソコンと一体として販売されたキーボード、マウス、ケーブルなどの付属品については、パソコンと一緒に排出された場合に限り、併せて回収します。
- ワープロ専用機、スキャナー・プリンタ・後付けのハードディスクドライブなどの周辺機器は対象となりませんので、従来どおり不燃ごみとして処理します。
- 対象外のパソコンを処分する場合は、盛岡・紫波地区環境施設組合清掃センターに持ち込みしてください。

【リサイクル料金】

リサイクル料金は、メーカーによって異なりますので、下記メーカーへお問い合わせください。10月1日以降に販売するパソコンには、PCリサイクルマークが付いています。

マークがついたパソコンは、料金を負担することなく、メーカーが引き取ります。

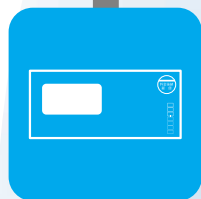
参加メーカーの問合せ電話番号

東芝	043-303-0200
富士通	03-5715-3140
日立製作所	0120-12-5006
日本電気	0120-977-121
日本アイ・ビー・エム	0120-559-592
三菱電機インフォメーションテクノロジー	03-5821-2778
沖電気	0120-490-988
ソニー	0570-000-369
セイコーエプソン	0120-545-066
松下電器	0120-87-3029
シャープ	0120-845-530
三洋電機	0120-35-3434
リコー	045-477-2760
カシオ計算機	055-273-3678
日本ヒューレット・パッカード	042-352-5924
日本ユニシス	03-3768-4410
ソーテック	調整中
NEC 三菱電機 ビジュアルシステムズ	03-5821-2778
ナナオ	03-5821-2778
アップルコンピュータ	03-3553-3782
デルコンピュータ	044-556-4298
東京特殊電線	03-5821-2778
日本ビクター	046-278-1940
日本サムスン	03-5821-2778
LG 電子ジャパン	03-3588-1108
アイシーエムカスタマーサービス	0120-019-038
アイ・オー・データ機器	076-260-3616
イーヤマ	025-523-9207
アドテック	0120-59-7109
エムシージェイ	048-763-9905
九十九電機	03-3253-5595
ロジテック	0265-74-1447

10月以降に 購入するパソコン



① メーカーに回収
を依頼します



② メーカーからゆう
パック伝票が送
付されます。



③ 梱包したパソコンに、ゆうパック
伝票を貼り付け、指定郵便局に回
収を依頼するか、最寄りの郵便局
に持ち込みます。



ゆうパック

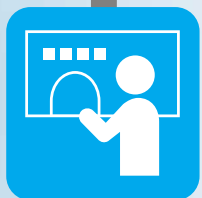
9月までに 購入したパソコン



① メーカーに回収
を依頼します。



② メーカーから振
込用紙が送付され
ます。



③ ②で送付された
振込用紙でリサイ
クル料金を支払い
ます。



④ メーカーからゆう
パック伝票が送
付されます。

リサイクルの流れ



リサイクル
工場へ

循環型まちづくり委員会が 新体制でスタートしました

循環型まちづくり条例に定められている循環型まちづくり委員会が、7月31日に新体制でスタートしました。委員会は、町長からの委嘱を受けて、循環型のまちづくりについて調査、研究し、委員はその計画づくりに出席し提言することになっています。

同日、新たに委員に委嘱された皆さんへの辞令交付と第1回目の委員会が行われ、委員長に阿部昌利さん、副委員長に箱崎正子さんが互選されました。委員からは今後の抱負と平成15年度計画に対する意見などが出されました。

委員の皆さんには平成17年3月31日までの任期で
ご活躍いただきます。

循環型まちづくり委員の皆さん

役 職	氏 名
委 員 長	阿部 昌利さん（二日町）
副委員長	箱崎 正子さん（南日詰）
委 員	阿部 廣さん（大巻）
	岡村 幸男さん（二日町）
	斎藤 文子さん（平沢）
	佐藤 燈さん（南日詰）
	菅原 時枝さん（南伝法寺）
	菅原 知子さん（紫波中央駅前）
	菅原 一さん（日詰）
	高橋 淳さん（片寄）
	高橋 則子さん（中島）
	高橋 秀子さん（星山）
	松倉 久子さん（学校給食センター）
	村井 直衛さん（小屋敷）
	吉田 充子さん（中島）



あなたのパソコンを資源化する PCリサイクルが始まります

10/1
スタート

十月一日から、パソコンメーカーによる家庭用パソコンの回収・リサイクルが始まります。このリサイクルの仕組みは、パソコンリサイクル事業に参加するメーカーが、自ら生産した製品を回収し再資源化するものです。これに伴い、十月一日から使用済みのパソコンを「ごみ集積所」に出すことができなくなります。家庭で使用済みのこれらメーカー製のパソコンは、すべてリサイクルするようにご協力をお願いします。



【PCリサイクルマーク】
10月から販売されるパソコンには、「PCリサイクルマーク」が表示されます。

秋の台風シーズン！ 風水害対策は 万全ですか

台風や集中豪雨は事前に予測できるとはいえ、決して油断は禁物です。日ごろから十分な対策をたてておきましょう。



住宅の点検箇所

屋根	◇瓦のひび、はがれ、ずれがないか。 ◇トタンのめくれや、はがれはないか。 ◇テレビアンテナのチェック。
ベランダ	◇鉢植えや、物干し竿など飛び出そうな物は室内へ。
雨どい・雨戸	◇雨どいに落ち葉や土砂がつまっていないか。 ◇雨戸にガタツキやゆるみはないか。
外壁	◇モルタル壁に亀裂はないか。 ◇板塀に腐りやぐらつきはないか。
窓ガラス	◇ひび割れ、窓枠のガタツキはないか。 ◇強風による飛来物などに備えて、外側から板でふさぐなどの処置を。

集中豪雨への備え

出水の注意	◇川沿いでは浸水に備え、住宅を守る土のうを用意する。 ◇浸水のおそれが見込まれるときは、電気を切り、ガスの元栓を締め、畳や家財道具を高いところに移す。
傾斜地・崖地・低地での注意	◇大雨や長雨のときは十分注意し、防災機関の指示に従い、また危険を察知したときは、自主的に避難する。
台風・大雨情報をキャッチしたら	◇停電に備え、懐中電灯、携帯ラジオを用意。 ◇台風情報をよく聞く。 ◇飲料水を確保する。 ◇非常持ち出し品を準備しておく。 (飲料水、非常食、服用中の薬、衣類など)

気象情報の見方

◆ 台風

熱帯地方に発生した低気圧で、中心付近の風速が秒速 17 m 以上となるものが「台風」です。

◆ 風のエネルギー

風の強さは風速で表されます。風速が秒速 14 ～ 15 m になると、風に向かって歩きにくなります。秒速 25 m を超えると暴風で、樹木や家屋の屋根などに被害が発生する恐れがあります。

◆ 雨量

単位は mm (ミリメートル) です。雨量 1 mm ならば、地面に平均に 1mm の雨水がたまる量 (地面にしみないと仮定) を表します。つまり 1m² の面積に 1 リットルの雨が降ったことになります。

◆ 大雨注意報

かなりの降雨があって被害が予想されると大雨注意報が出されます。その目安は次のとおり。現在、三陸南地震の影響を受けて基準を下げて発表中です。

1 時間雨量が 20mm 以上

3 時間雨量が 30mm 以上

24 時間雨量が 55mm 以上と予測されるとき

◆ 大雨警報

大雨によって重大な被害が起こる恐れがあるときに、大雨警報が出されます。その目安は次のとおり。

現在、三陸南地震の影響を受けて基準を下げて発表中です。

1 時間雨量が 40mm 以上

3 時間雨量が 65mm 以上

24 時間雨量が 105mm 以上と予測されるとき

雨音も自然が奏でる調べ 8/9 水の音原風景コンサート

河川グラウンドでの開催が予定されていた北上川コンサート2003「水の音原風景」は台風のため会場をサンビレッジ紫波に移しての開催となりました。同日予定されていた北上川水辺環境探検隊は中止になりましたが、コンサートには200人ほどの人が集まり、日本を代表する奏者による和楽器の音色に魅了されていました。今回使われた尺八、箏、十七絃、鼓は森と水に育まれた竹や桐、桜を素材としています。これを企画したウォーターネットワークでは水質汚染、温暖化による水面上昇など水の危機が迫っていること、そして水のつながりの大切さを感じ、それを次世代へも伝えていかなければならないことを、世界各地でコンサートという形で訴えています。



赤沢山屋の山祇神社を会場に第2回山屋ふるさと祭りが開催されました。

山屋地区は、伝統と歴史にはぐくまれた趣のある地域で、いまでも里山の風情が十分味わえる希少な場所です。山屋ふるさと祭りは地域の人たちがこの景観と歴史、文化を守り伝えるために始めた手作りのお祭りで、上砂子沢鹿踊り、山屋経塚と五右衛門石の見学、またそばもちや川魚を焼いたり、地元でとれた野菜や産物の直売もありました。あいにくの空模様でしたが、郷土芸能や歴史探訪、手作りのもてなしで、日常から解放された休日を楽しんでいました。

「山屋の郷づくり応援団」を募集しています。

山屋地区では豊かな自然と景観、農村文化を守るため、イベントの開催だけでなく、地域の清掃活動や史跡の整備を住民自らが行っています。「山屋の郷づくり応援団」はこれらの活動を支援し「100年後の子供たちによりよい姿で自然を残し伝えるモデル地区づくり」に貢献するために結成されました。頑張る山屋地区を一緒に応援してみませんか。

●問合せ 「山屋の郷づくり応援団」事務局（農林課農林政策室）
☎672-2111 内線3323

素朴な手作りの雰囲気 8/31 第2回山屋ふるさと祭り

まちの 話題

半世紀におよぶ活動芸能保存会 大勢の人が伝統文化にふれる

8/3

町芸能保存会創立五十周年を記念して、第四十二回郷土芸能祭がサン・ビレッジ紫波で開催されました。芸能保存会は昭和二十八年の設立当初は郡内四十四団体の大所帯で発足しましたが、町村合併、民謡部の独立や、また衰退と復活の中で現在二十三団体で構成されています。特設ステージでは、八戸市の小中野えんぶりや江刺市の金鶴流鶴羽衣鹿踊など五団体が客演し、町内からは国の重要無形民俗文化財山屋田植踊や星山神楽、犬吠森念仏剣舞など華やかな演目が繰り広げられました。それぞれの演技に千人ほどの入場者から大きな声援が送られました。



プロ野球OB選手が、野球を子どもたちに指導したり、楽しいゲームでふれあったり、また、セ・パOB対抗戦でなつかしいプレーを見せてくれる「ふれあいベースボールフェスティバル」が紫波町営野球場で開催されました。間近にプロOBのピッチングやバッティングを観て感動の一時でした。

プロの本格的な指導に子どもたちもはじめは緊張

明け方まで降っていた雨もあがり、午前中の野球教室には、スポーツ少年団のユニフォーム姿の小学生二百七十九人と中学校の野球部員百三十五人が集まってきました。守備はバッテリー、内野手、外野手に分かれて指導を受け、打撃についてもバックネット前で一人ひとり基本を教わっていました。体の大きな人が多いプロ野球選手から指導を受けることに少し緊張気味で、なかなか元気な声を出せない子もいましたが、野球教室のキャリアも持つプロ野球選手の指導に、走塁練習をするころには、普段どおりの笑顔も見られるようになりました。子どもたちに話を聞くと、そろって「楽しかった」という返事が返ってきました。

外野で守備を指導してくれた元西武ライオンズの羽生田忠克選手は「紫波町の子もたちは、とても礼儀正しくて素直に話をきいてくれます。静かな町なので土地柄なのか、もう少し元気があるともっといいですね。小学生のうちはあせらず基本を身につけてくださ

い。そして学校の勉強もがんばって」と話してくれました。そして子どもたちがフライやゴロをキャッチ、返球するたびに大きな声でほめてくれたり、気合いをいれてくれたりしていました。羽生田さんは現役時代、肘のけがに苦しみながらプレーした人ですが、そんな精神力の強さなども子どもたちに感じ取ってほしいものです。



羽生田忠克選手の指導は丁寧で子どもたちにも大好評



走塁練習ではより実戦的な走り方を指導してもらいました



元西武の高橋直樹選手が投球術を伝授



観客席へはボールのプレゼントも



往年の名選手がズラリ



名調子・渡辺謙太郎さんがアナウンス

セ・パOB対抗戦に 観客から大歓声

往年のプロ野球選手を懐かしむオールドファンがスタンドにぞくぞくと駆けつける中、大矢明彦監督率いるセントラルリーグ、土橋正幸監督率いるパシフィックリーグによるOB対抗戦が行われました。

試合に先立って行われたアトラクションでは、中学生などが、OB選手相手にピッチングやバッティングで挑戦しました。



見事なフォームで始球式

始球式は日詰サンダースの女子団員の日詰小学校六年松岡莉加さんが務め、本番前にブルペンでコーチと何度も練習しただけあって、キャッチャーのミットにつまくおさまりました。試合は初回からパシフィック・リーグの打線が爆発し、押し気味に進みましたが、ひげがトレードマークの横浜ベイスターズ斉藤明夫投手や、一コース番組で活躍する読売ジャイアンツ岡崎郁

選手など、人気の選手がマウンドに立つとスタンドからは大きな声援があがりました。また試合中にスタンドに入ったボールがもらえるとあって、多くの人がグラブをかまえて待っていました。最終回到セントラルリーグの仁村選手にホームランが出ましたが、9対2でパリーグの勝利に終わりました。

最後にサイン入りバットやヘルメットが当たるお楽しみ抽選会では、大矢監督がくじを引くたびに会場からどよめきが起こっていました。



さて、次に当たるのは…

すべての基本はキャッチボール

土橋正幸さん(元東映の投手。引退後日拓、ヤクルト、日本ハム監督を歴任)

盛岡には来たことがありませんが、紫波に来たのは初めてです。こんなにスポーツ少年団がたくさんあって、子どもたちがいっぱいいることには驚きましたね。東京では、少子化で大勢の子どもたちを見ることも少なくなっていますから。

野球の基本はキャッチボール、これがきちんとできるようなことが一番です。中学、高校と野球を続けていく中で、キャッチボールがしつかりできていれば、どのポジションになっても困ることはないのです。バッティングも水平に強く打つ、この基本をしつかり身につけること、今日もすべてのOB選手がそれを教えています。

今回は指導者講習会もやっていますが、指導者が積極的に勉強して、正しい基本をきちんと子どもたちに教えることが重要です。子どもたちは指導者の熱意をすぐに感じ取りますからね。

わたしたちは全国各地でこのような機会を催し、野球の楽しさを伝えていきます。スポーツは単純に答えの出るものではなく、一人ひとりが情熱を注ぎ、仲間とお互いを高めあいながら成長していけるすばらしいものです。中東などでは同じくらいの子どもの命の危機にふれている時に、自分たちは野球ができる環境にあること、応援してくれる親に感謝することも忘れてはいけません。

東北地方は雪が降りたりしてハンディもありますが、この中から、甲子園に出場したり、プロで活躍したりする選手が出ることを期待しています。



団体列車で行く第24回紫波町民号 岳温泉と民芸の里・高柴デコ屋敷の旅

町外の名所を訪ね、家族や仲間、町民同士の親ばくを図る紫波町民号。今年は福島県の歴史ある岳温泉での宿泊を中心に、安達町の「智恵子の生家・記念館」や三春張子・三春駒の発祥地「高柴デコ屋敷」を訪ねる旅です。

秋の紅葉シーズンならではの情緒あふれる1泊2日の旅を皆さんで楽しんでみませんか。なお定員になり次第締め切りますのでお早めにお申し込みください。

- ◆日程 10月29日(水)～30日(木)
- ◆旅行代金 29,800円
- ◆問合せ 政策経営課 ☎672-2111 内線3242 有線01-8891／日詰駅 ☎672-2702／古館駅 ☎676-6575

10/29 (水)	9:18 古館駅	9:23 紫波中央駅	9:29 (弁当) 日詰駅	12:58 福島駅
	福島市民家園 — アナングーデン — 16:30 岳温泉【宿泊：陽日の郷あづま館】			
10/30 (木)	宿泊地出発 — 高柴デコ屋敷 — 智恵子の生家 (食事・買い物) 二本松 二本松駅 日詰駅 17:54 17:59 紫波中央駅 古館駅			

- 集合場所は古館駅、紫波中央駅、日詰駅で、いずれも午前8時50分集合。
- 添乗員同行。ホテルの部屋は男女別相部屋です。
- 食事は1日目の昼食から2日目の昼食までです。

9月21日～30日 秋の全国交通安全運動 「スタートは ベルトのカチャリ 聞いてから」

悲しい事故をなくそう! 紫波地区交通安全大会

大会では、二戸市で3年前に飲酒運転の車の犠牲になった小学生のご両親、大崎昌幸さん、礼子さんによる飲酒運転撲滅の交通安全講話、漆原栄美子さんによる民謡ショーなどが行われます。

- ◆日時 9月24日(水)、午後6時～8時
- ◆場所 矢巾町文化会館田園ホール(入場無料)
- ◆問合せ 紫波町交通安全対策協議会 ☎672-2111 内線3132

安全運転100日目指す「チャレンジ100・しわ」

地域や職場を単位に、5人1組でチームとなり、100日間の安全運転を競う「チャレンジ100・しわ」を開催します。チーム全員が無事故・無違反の記録を達成した場合、表彰状と記念品が授与されます。

- ◆実施期間 9月29日(月)～1月6日(火)の100日間
- ◆申込締切 所定の申込用紙に記入のうえ9月22日(月)までに申込(参加費無料、先着100組)
- ◆問合せ 紫波町交通安全対策協議会 ☎672-2111 内線3132

高齢者交通安全競技大会にチャレンジ

「交通ルール」の競技大会にチャレンジしてみませんか。この大会は、「交通ルール」についての知識を筆記と実技で競うものです。上位3チームは、10月下旬に開催される盛岡広域大会に出場できます。

- ◆日時 10月3日(金)、午後1時30分～4時30分
- ◆場所 高文紫波自動車学校
- ◆参加資格 紫波警察署管内居住の高齢者3人で1チーム(65歳以上2人、70歳以上1人、競技は2人が行います)
- ◆申込締切 9月26日(金)
- ◆問合せ 紫波警察署交通課 ☎671-0110 内線411

健康な歯を保ちましょう 成人歯科健診のご案内

町では、成人の歯科健診を実施します。40歳を過ぎると、自分では気づかいうちに歯周病が始まっているといわれ、健康な歯を保つためには定期健診がとても重要です。この機会にぜひ健診を受けましょう。

- ◆対象 昭和18年4月2日～昭和38年4月1日生れの満40歳～59歳(平成15年4月1日現在)
- ◆期間 9月16日(火)～11月29日(土)
- ◆健診機関 町内すべての歯科医院
- ◆料金 無料
- ◆受診方法 事前に歯科医院へ電話予約し、町が発行する受診券を持参の上、受診してください。(節目年齢である満40歳・50歳の人には直接受診券を送付します。そのほかの人には、保健センターで受診券を交付します)
- ◆問合せ 長寿健康課 健康推進室(保健センター内) ☎672-4522 有線01-8991

平成15年度介護支援専門員実務研修 受講資格試験対策勉強会

町と特定非営利活動法人宅老所えんどりでは、介護支援専門員実務研修受講資格試験対策勉強会を開催します。希望する人は電話またはFAXでお申し込みください。

- ◆日時 9月6日～10月18日の毎週土曜、午前9時～11時30分
- ◆場所 宅老所えんどり赤石
- ◆料金 2,000円(7回分) ※えんどり賛助会員は無料
- ◆問合せ・申込 宅老所えんどり ☎672-6107

「法の日」の無料相談をご利用ください

10月1日「法の日」を記念して、法律に関する各種無料相談会が実施されます。どうぞご利用ください。

【無料法律相談】

岩手弁護士会主催の弁護士による無料法律相談を開催します。

◆日時 10月3日(金)、午前10時～午後3時30分

◆場所 岩手県民会館4階

◆相談内容 民事(お金の貸し借り、土地の所有権・家賃、交通事故の損害賠償、雇用関係)、家事(夫婦・親子関係、遺産相続)

◆問合せ 岩手弁護士会 ☎651-5095

【司法書士無料法律相談】

県司法書士会では、法律相談所を開設します。

◆日時 10月1日(水)、午前10時～午後3時

◆場所 中央公民館

◆相談内容 民法(土地売買、金銭貸貸、親族相続など)、商法(会社設立、増資や組織変更手続きなど)、訴訟関係(借地や借家のトラブル、自動車事故、金銭回収、少額訴訟手続きなど)

◆問合せ 県司法書士会 ☎622-3372

岩手芸術祭オープニングで佐比内金山太鼓を披露

県民の優れた芸術文化活動の発表・鑑賞の場である第56回岩手芸術祭が開催されます。今回の開幕式典・開幕フェスティバルでは、県ピアノ音楽協会、県吹奏楽連盟、岩手三曲協会と共に、紫波第二中学校の佐比内金山太鼓も出演します。練習の成果を大舞台上で披露する中学生の姿を皆さんで応援してください。

◆日時 10月4日(土)、午後1時30分～4時

◆場所 岩手県民会館大ホール(盛岡市)

◆入場料 無料

◆問合せ 岩手県芸術文化協会

☎626-1202

海外であなたもボランティアを

国際協力事業団では、昭和40年から始まった青年海外協力隊の平成15年度秋募集を行います。発足以来78カ国へ、計23,846人(平成15年1月31日現在)の隊員を派遣しています。平成2年からは40～69歳までの人を対象にしたシニア海外ボランティアも活動をはじめ、多くの国々で活躍しています。次の日程で説明会を開催しますので、希望する人はぜひご参加ください。

◆日時・場所 【青年海外協力隊】10月15日(水)、午後6時30分～、県立国際交流プラザ／11月5日(水)、午後6時30分～、県立国際交流プラザ

【シニア海外ボランティア】10月23日(木)、午後6時30分～、県立国際交流プラザ

◆問合せ 総務課総務文書室 ☎672-2111 内線3122

少年を非行や有害な環境から守ろう

例年夏休み明けは、休み中の遊び癖から「学校に登校しない」「仕事を休みがちになる」などして家出する少年が増加する傾向が見られます。家出した少年は不良グループで行動し、遊ぶ金欲しさから窃盗・暴行事件を起こしたり、出会い系サイトやテレクラを利用して性的被害を受けたりします。

紫波警察署では9月を「家出少年および福祉犯罪被害少年などの保護活動強化月間」としています。これらに関する相談は紫波警察署 ☎671-0110 へ。

県有地の競争入札

県では、県有地である紫波町桜町字本町57番4の宅地1,336.64m²の一般競争入札を行います。

◆入札日 10月17日(金)

◆問合せ 医療局管理課 ☎629-6311

木材活用の実例多数 澁澤壽一さんの講演会

NPO 樹木・環境ネットワーク協会専務理事ほか、農学博士の立場からさまざまな企業や地域づくりにたずさわってきた澁澤壽一さんを迎えた講演会を、行政区長協議会主催で開催します。「循環型まちづくりについてー木材を活用した地域産業振興の事例ー」と題し、全国各地の事例を紹介していただきます。お誘い合わせの上、ご来場ください。

◆日時 9月29日(月)、午後1時30分～3時10分

◆場所 中央公民館

◆問合せ 総務課総務文書室 ☎672-2111 内線3122 有線01-8932

ネットでの古物商の取引は届出してから

古物営業法の一部が改正され、ホームページを利用して古物商取引をしている人は公安委員会に届出が必要となります。

◆届出の期限

◇9月1日以前から利用して取引している人は12月1日までに

◇9月1日以降に取引を開始した人は開始後14日以内に

◇競り売りをする人は開始の3日前までに

◆問合せ 県警本部生活安全企画課 ☎653-0110 内線3042

野生のきのこの見分け方が学べる森林文化教室

県林業技術センターで「第2回森林文化教室 野生きのこの見分け方」を開催します。

◆日時 9月27日(土)、午前10時～午後3時(希望者は24日までに申込)

◆場所 県林業技術センター

◆参加料 1,000円(昼食込)

◆問合せ 県林業技術センター

☎697-1536 内線123・130



紫波 フォト 歳時記

残したい日々の生活・風景などを、あなたの秘蔵・自慢の写真で紹介

そびえ立つアサダ

藤井 圭一さん(日詰)の作品



六月のある日、新緑を楽しみに山屋に車を走らせた。途上、木々の緑の合間に白いものが目にとまり車を降りた。路の傍らにひっそりと立つ標柱、そこには「アサダ」の三文字が記されていた。

ぼつていき、杉木立の森の中に足を踏み入れたとたん目を奪われた。それは、空に向かってまっすぐそびえ立つ「アサダ」の大木だった。まわりの杉に負けず、力強く生きているアサダの大木。木洩れ日が降りそそぐ中、時が経つのも忘れ、この大木を見続けていた。初夏のさわやかな風が森を通り抜け、木々の枝葉が音を奏でる。生命の息吹が感じられる瞬間だった。

あなたの作品をお待ちしています ◇応募先 〒028-3390 紫波町役場 環境課「紫波フォト歳時記」係 ☎672-2111 有線 01-8972



[作品名] 和(抽象画)

嶋津 あさみさん
(紫波高校3年)

イメージは「日本の鬱」。地模様はこの粉を使い、釘の頭でつけたもので、その上にマスキングテープを利用して油絵の具で色づけしていったそうです。夕焼けと水面、そしてやがて幻想的に表現された大作です。

幼稚園のころに教育実習の先生がくれた一枚の絵がきっかけで絵を描き始めたというあさみさん。昨年の産業教育フェアではファッションショーのアナウンスも務めるなど多才ぶりを発揮しています。

オールカラー 中高生の芸術